



人生を楽しめる きっかけになりました

第6期修了生

かわむら まゆみ
河村 真弓さん

どんな活動を行っていますか

「子育て+プラスゆとりにっこり」という団体を立ち上げて、おもちゃカフェやベビーマッサージ講座、子育て相談などの活動をしています。子育てをする上で、子どもだけでなく親にもゆとりを持って、ゆったり・ほっこりできる時間を作ってあげたいという思いで活動しています。

■入塾のきっかけは

自分自身が高齢者になるタイミングが転機でした。「これから何をしよう。やったことのないことをやってみたいけれど、何をしたらいいのかわからない」という思いがあった時に、まつど地域活躍塾(以下、活躍塾)の公開講演会で自分自身の活かし方を模索している人向けの「人生100年時代の人生計画和幸福について」という話を聞いて共感し、応募しました。

■受講して良かったことは

高齢になるとともに1人でできないことも増えますが、仲間がいて語り合っ、共に楽しむことができました。そういう人たちと巡り合うことができた上に、松戸の

こともよく知ることができる。受講したことが仲間たちと人生を歩んでいけるきっかけになりました。活躍塾自体も肩肘張らずに楽しめました。

■受講して変わったことは

これからどう生きるかと考えていた時期だったので、考えの幅が広がりました。自分自身これからどうなるのだろうと悶々としていたところでしたが、受講してからは楽しみながら活動をして過ごす未来を想像することができました。

■活躍塾へ入塾を考えている人へ

活躍塾に入ろうか悩んでいる人と話をする機会があったのですが「悩んでいるなら

入ってみたら」と伝えていきます。自分の体験と気づきが得られる場所だと思いますし、「松戸に住んでいて良かったな」と思わせてくれる人たちに出会えます。



おもちゃカフェ

松戸とのかかわりが 増えました

どんな活動を行っていますか

自治会が開催する通いの場のカフェで、歌唱会の進行役をしながら参加者と一緒に歌ったり、地域のイベントで会場準備など運営サポートをしたりと、自治会活動のお手伝いをしています。また、母国語が日本語でない外国人の子どもたちの勉強会で英語や数学を教えるなど、実地体験先の団体を中心にさまざまな活動をしています。

第7期修了生

きたの たつや
北野 達也さん

■入塾のきっかけは

会社員だったときに自宅と会社の往復をしているだけで「これでいいのか、少し寂しいな」という気持ちがありました。どうしたらいいのか分からず、松戸との関わりが何かないかと考えていました。そんな時、活躍塾の公開講演会に軽い気持ちで参加しました。終了後のアンケートに書いた受講の相談をきっかけに、まつど市民活動サポートセンターから連絡をいただいて入塾しました。

■受講して良かったことは

毎回テーマに応じた講師が松戸の講義をするので、全く知らないことを知ることが

できました。松戸の問題や課題を知識として聞くだけでなく、グループワークで自分の意見を他の受講生と話すことで、仲間とのつながりもできました。

■受講して変わったことは

退職をしてからは松戸に生活の核が無いように感じていたので、あと数年で故郷に帰ろうと思っていました。市民活動に参加したり、自治会活動に参加したりすることで、まだまだ松戸にしようと思うようになりました。

■活躍塾へ入塾を考えている人へ

ボランティアなど何か活動してみたい

と思っている人はもちろんのこと、家と会社の往復だけで松戸との関わりが薄いと感じている人には、何か活躍する良いきっかけになると思います。自分のやりたいこと、やれることを見つけることができると思います。



レクリエーションイベントの実地体験